

## 蒲生干潟周辺の塩分濃度④7

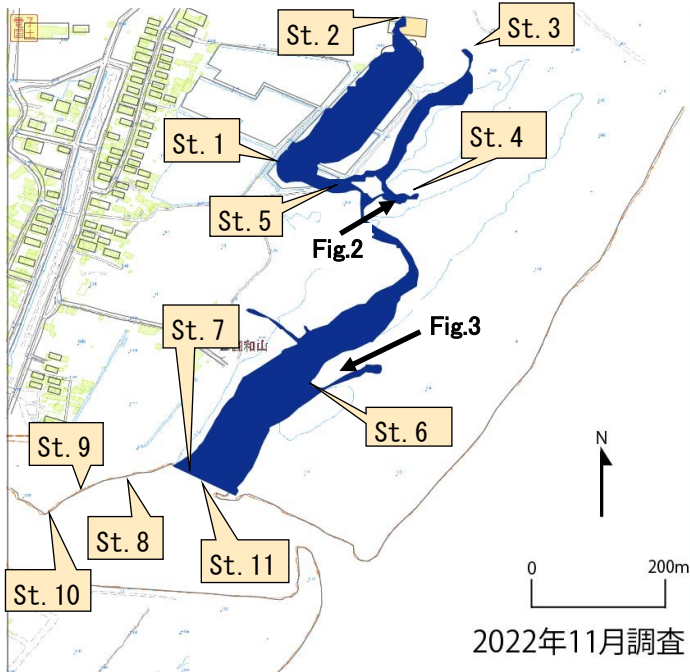


Fig.1 2022/11/11 採水点

Table.1 2022. 11月 塩分濃度(%)

採水点	2022 11/11	2022 10/20	増減	2021 11/17 昨年	増減
St. 1	2.7	2.4	0.3	2.2	0.5
St. 2	1.6	0.7	0.8	0.9	0.7
St. 3	2.2	1.6	0.6	1.0	1.2
St. 4	2.9	2.4	0.5	1.4	1.5
St. 5	2.9	2.9	0.0	2.3	0.6
St. 6	2.9	2.8	0.1	3.1	-0.2
St. 7	3.5	2.8	0.7	3.4	0.1
St. 8	3.4	1.2	2.2	3.4	0.0
St. 9	3.5	1.2	2.3	3.4	0.1
St. 10	1.9	1.0	0.9	3.4	-1.5
St. 11	1.8	3.4	-1.6	3.5	-1.7

※ 汽水基準値(0.05~3.0%)



Fig.2 St.6付近の様子



Fig.3 St.4付近の様子

調査日時：2022年11月11日(金)10:00~11:30, 天気:晴れ, 満潮時刻 5:41 (潮位139cm) 干潮時刻 10:38 (潮位97cm)

干潮の時間帯での調査。Fig. 1に示す採水点St. 1~St. 11を対象に塩分濃度の測定を行った。塩分濃度の測定については前月までと同じ方法で行った(過去レポート参照)。それぞれの結果を2022. 11月塩分濃度(%)としてTable. 1に記載し、前回までの調査(2022. 10月, 2021. 11月)結果と比較した。

干潮の時間帯だが、St. 6北東方向には多量の水が見られた(Fig. 2)。ここ数ヶ月、St. 6付近の潟湖は安定して水量を保っており、塩分濃度も安定している。一方、St. 4付近は、調査月による水量の増減が激しく(Fig. 3)、塩分濃度も安定していない。干潟内全体の塩分濃度は、先月同様に2.7%程度で安定している。河口のSt. 10の濃度と比較しても、干潟内の塩分濃度はこれまでの年平均に近い値で安定した数値を示した。

(沼尾和弥)